

「タクシーの日」街頭キャンペーンについて



近代的なタクシーが日本に誕生したのは、大正元年（1912）8月5日、東京の麹町区有楽町数奇屋橋際に設立されたのが始まりとなっております。

（一社）全国ハイヤー・タクシー連合会では、その日を全国統一の「タクシーの日」として設定し、全国のタクシー事業者が一体となって種々のPR活動を行っており、今年にて、**第31回目**を迎えることができました。

当協会では、日頃のご愛顧に感謝するとともに、安全・安心・快適・便利なタクシーを目指し更なるタクシーサービスの向上に向け、以下のキャンペーンを実施いたします。

■街頭でのキャンペーン実施概要

下記のタクシー乗場等（7箇所）において、PRグッズとして小型うちわに大阪タクシー共通乗車券（1枚500円分）をセットにしたものを配布し、キャンペーンを実施いたします。

下記配布場所（府下7箇所）にて午後5時より配布予定

阪急三番街タクシー乗場前	南海堺東駅タクシー乗り場前
難波高島屋タクシー乗場前	北大阪急行千里中央駅タクシー乗場前
JR天王寺駅前(北口付近)	京阪天満橋駅交番前
伊丹空港タクシー乗場、連絡橋	

※PRグッズが無くなり次第終了となります。